

目次

【各地域での感染対策を考えた事業】 千里新田地区事例: 魚つり体験



- ・はじめに(メンバー紹介) ・・・ P.1
- 『魚つり体験』イベントって・・・・P.2
- 2020年度予定していたイベント・・・P.3
- ・イベント開催までの道のり ・・・ P.4
- 『魚つり体験』の開催事例・・・ P.5 ~ P.8
- さいごに • P.9



千里新田地区青少年対策委員会 マスコットキャラクター 『せいくんとたいちゃん』





【各地域での感染対策を考えた事業】

千里新田地区

2020年度に予定していたイベント

■青少年指導員の年間イベント

あそびの広場 毎月第3土曜日 9:00~11:30 小学校 図書室 エプロンシアター 年1回11月 小学校 図書室 体験教室 年1回2月 小学校 図工室 (エコキャンドル等) すべて中止

■青少年対策委員会の年間イベント -

| 日 程 | | イベント名 | 備考 |
|-------|-----|---------------------------|----|
| 5/16 | (土) | 地区内探検スタンプラリー | 延期 |
| 6/14 | (⊟) | 魚釣り体験、地区内パトロール | 延期 |
| 7/4 | (土) | 地域清掃活動、全市一斉パトロール(7/16に実施) | 中止 |
| 8/2 | (⊟) | イオンパトロール | 開催 |
| 10/17 | (土) | キャンディーレイ作り | 中止 |
| 10/24 | (土) | 公民館文化祭(10/24,25) | 中止 |
| 10/25 | (⊟) | 魚つり体験、全市一斉パトロール | 開催 |
| 11/8 | (⊟) | 青対デイキャンプ | 中止 |

※ 大阪府や吹田市からの自粛要請や密になりやすい場所の問題等で中止せざるを得ませんでした。

5

【各地域での感染対策を考えた事業】

千里新田地区

イベント開催までの道のり



P. 3

- ◎コロナ禍だけど、子供たちのために『何かできないのか?』『どうしたらできるのか?』。。。
 - ・千里新田地区青少年対策委員会では、6月から感染防止対策を取り、定例役員会を開催してきました。役員会では、延期・中止となったイベントを、子供たちのために『何かできないのか?』、『どうしたらできるのか?』各団体や他の地域の動向を含め、何度も慎重に検討を重ねました。



■イベントを開催するにあたっての検討ポイント

- イベントをする・しない(開催することのリスク検討)
- ・吹田市や青少年室からのコロナ感染防止対策遵守
- ・室内・室外の開催検討
- ・イベント時間の短縮
- ・参加人数の制限と複数回開催

P. 4



【各地域での感染対策を考えた事業】 千里新田地区 『魚つり体験』の開催事例 ■参加者の誘導 ・自転車置き場へ密にならないように十分に間隔をとりながら スムーズな誘導を実施 ■参加者の受付 ・マスク着用(募集案内にマスク持参を明記) ・密にならないように間隔をあけて、大人(アルコール消毒) 子供(薬用ハンドソープで手洗い) ・ 非接触体温計で体温測定 • 名簿記入(募集参加者名がわかっているため、チェックのみ) 主催: 千里新田地図春少年対策委員会 魚つり体験 参加者名簿 (Bコース) 1年 参加児童名 1 □ 青対 太郎 □ 青対 花子 名簿サンプル P. 6

【各地域での感染対策を考えた事業】

千里新田地区

『魚つり体験』の開催事例



- ■釣り竿の準備と配布
 - 釣り竿については、Aコースの開始前と開始後でアルコール消毒を実施。また、例年は釣り糸の取り付けを、参加者に体験してもらっていましたが、時間短縮もあり少しでも魚釣りを楽しんでもらうために、スタッフで事前に取り付けました。釣り竿の配布も十分に間隔をとって、密を避けるようにつとめました。

■魚釣り

・密にならないように、参加者の間隔を十分にとって、魚釣りを 楽しんでもらいました。



釣り竿の 消毒



P. 7

9

【各地域での感染対策を考えた事業】

千里新田地区

『魚つり体験』の開催事例



- ■参加者の集合と結果発表
 - ・広い場所に間隔をとりながら集合し、委員長の挨拶や諸注意などは、 大声を出さないようにマイクとスピーカーを使用しました。 結果発表では、メダル授与のあと握手ではなく原監督のものまねをする 神無月さんばりに『グータッチ』を実施しました。



グータッチ

マイクと スピーカーを 使用



■その他

・Aコース(午前)が終了したあと、誘導の仕方を変えようなど Bコース(午後)に活かせるように、打ち合わせを行いました。

P. 8

さいごに

【各地域での感染対策を考えた事業】 千里新田地区事例: 魚つり体験

- ■開催した感想と総括 –

『魚つり体験』の当日は、お天気にも恵まれ暖かい陽射しの中で 釣果も最長48cmの鯉が釣れて参加者に楽しんでいただきました。 全体として、スタッフも人数を減らす方向でしたが『感染防止対策』 をすることで、やらないといけないことが増え、各団体から多くの方に 手を挙げていただいた結果、無事に開催できたこと本当に良かったと 思っています。

また、他にも対策はできたかもしれませんが『**イベントの楽しさ**』と 『**感染防止対策**』のバランスを考慮し、次につなげていけたらと思います。









千里新田地区青少年対策委員会 マスコットキャラクター 『せいくんとたいちゃん』

最後まで、ご清聴ありがとうございました

P. 9